

令和 2 年 度

主要施策の成果に関する調書

国体・全国障害者スポーツ大会局

目 次

2	地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興	1
(1)	「する・みる・ささえる」スポーツの振興	1
①	生涯スポーツの推進	1
②	競技スポーツの推進	13
13	新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策	14
(1)	経済活動の回復	14

2 地域を愛し世界に通用する人材の育成と文化・スポーツの振興

(1) 「する・みる・ささえる」スポーツの振興

① 生涯スポーツの推進

(単位：千円)

予算科目	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他の特定財源	一般財源		国庫支出金	その他の特定財源	一般財源
国体推進費	3,536,071	439,077	554,707	2,542,287	3,246,276	404,077	303,863	2,538,336
内								
「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」開催準備事業	310,060	233,021	29,980	47,059	273,742	198,021	29,980	45,741
国民体育大会・全国障害者スポーツ大会施設整備等基金造成事業	2,456,005	—	36,722	2,419,283	2,456,005	—	36,722	2,419,283
訳								
「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」競技役員等養成事業	1,716	—	—	1,716	1,716	—	—	1,716
「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」競技用具整備事業	11,205	7,137	4,068	—	11,205	7,137	4,068	—
「燃ゆる感動かごしま国体」市町村運営費補助事業	108,181	46,000	—	62,181	106,051	46,000	—	60,051
「燃ゆる感動かごしま国体」会場施設整備事業	620,212	124,227	483,937	12,048	368,865	124,227	233,093	11,545
燃ゆる感動かごしま国体・大会2023年開催決定気運醸成事業	28,692	28,692	—	—	28,692	28,692	—	—

※翌年度への繰越額 35,000千円

(1) 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」開催準備事業 <地方創生関連事業>

(総務企画課，全国障害者スポーツ大会課，施設調整課，競技式典課)

<1> 施策の目的

令和5年の特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」及び特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の開催に向け、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会において、両大会に関する各種基本方針や基本計画の策定、広報、県民運動、募金・企業協賛、式典準備、競技運営準備などの開催準備を進める。

<2> 施策の実施状況 (アウトプット)

ア 開催準備の主要業務の推進

(ア) 中央主催者である(公財)日本スポーツ協会・(公財)日本障がい者スポーツ協会との協議等

a 第1回国民体育大会委員会(令和2年7月17日)(Web開催)

- ・ 第75回国民体育大会並びに第20回全国障害者スポーツ大会の令和2年秋開催の見送り承認・決定
- ・ 鹿児島国体・鹿児島大会の延期開催に向けて調整・検討することを承認・決定

b 第2回臨時国民体育大会委員会(令和2年10月15日)(Web開催)

- ・ 鹿児島国体・鹿児島大会の令和5年(2023年)開催の決定

c 第3回国民体育大会委員会(令和2年12月10日)(Web開催)

- ・ 国民体育大会の延期開催に関する規定化が承認され、開催準備要項が改定

d 特別国民体育大会の会期の決定(令和3年3月10日)

- ・ 特別国民体育大会会期：令和5年10月7日(土)～令和5年10月17日(火) 11日間

e 特別全国障害者スポーツ大会の会期の決定(令和3年3月10日)

- ・ 特別全国障害者スポーツ大会会期：令和5年10月28日（土）～令和5年10月30日（月） 3日間

(イ) 各種基本方針等の策定・改正

- ・ 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開催準備総合計画の策定（令和2年11月16日）
- ・ 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会広報ボランティア募集要項の改訂（令和3年3月22日）
- ・ 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開催準備総合計画の変更（令和3年3月30日）

(ウ) 広報推進事業の実施

a イベント等による広報

- ・ かごしま大会200日前パネル展示
【期間】令和2年4月6日（月）～10日（金）
【場所】県庁1階エントランスホール
- ・ 障害者スポーツ体験会
【実施日】令和2年10月10日（土）
【場所】鹿児島市立紫原小学校
【参加者数】123人（第5学年3クラス）

b メディアを活用した広報

- ・ ホームページ，SNS（フェイスブック，インスタグラム，ツイッター）による情報発信（随時）
- ・ 県広報誌，県政広報番組による広報（随時）等

c 屋外広告物等による広報

- ・ 県庁前PR看板の設置
【設置期間】令和2年4月1日～令和2年10月末
- ・ カウントダウンボードの設置
【設置場所】県庁，鹿児島空港，奄美空港，JR鹿児島中央駅，かごしま県民交流センター，ハートピアかごしま，県民健康プラザ
【設置期間】平成30年10月3日（令和元年8月30日）～令和2年7月
- ・ 肥薩おれんじ鉄道ラッピング車両の運行
【運行機関】令和元年8月3日～令和2年12月18日

d 各種広報物を活用した広報

- ・ 文化プログラム事業パンフレット（令和2年4月～12月版）配布
【配布箇所】市町村，教育関係機関，交通拠点，他県等
【掲載内容】会場地市町村紹介，概要等

e 鹿児島・佐賀エールプロジェクトの推進

- ・ 出張SAGABARの開催
【期日】令和3年3月20日（土）～21日（日）
【会場】仙巖園
【内容】佐賀の酒やノンアルコール飲料の試飲，佐賀海苔等の試食，佐賀の酒・加工食品・工芸品等の展示・販売

(エ) 県民運動推進事業の実施

a ボランティアの募集・養成・活動

- ・ 運営ボランティア
【業務内容】開・閉会式会場・競技会場等での受付，案内，会場整理，式典運営補助，会場美化等の運営補助
【応募要件】令和2年4月1日時点で12歳以上
【募集期間】平成30年7月2日～令和2年5月15日

【募集人員】 かがしま国体1,700人, かがしま大会3,500人

【応募状況】 かがしま国体3,488人, かがしま大会3,880人

【研修期間】 令和2年5月10日～令和2年6月27日(計11回)

※両大会延期に伴い, 6月28日以降の研修会(7回)中止。

・ 広報ボランティア

【業務内容】 県内のイベント等において, パンフレットや啓発グッズの配布, 募金活動, 着ぐるみによる広報啓発活動 等

【登録状況】 大学生10人, 専門学校生1人, 社会人5人 計16人

※令和2年度は, 両大会開催年度であり, 活動期間が6月頃までと短いため, 新規の募集は行わなかった。15人は, 令和元年度からの継続登録で, 1人は継続登録者の親族から活動希望の申し出があった。

【活動実績】 7市町で延べ9回

※新型コロナウイルス感染拡大の影響や両大会の延期に伴い活動を停止していたが, 令和5年開催決定後, 12月6日から活動を再開。

・ 情報支援ボランティア

【業務内容】 開・閉会式会場, 競技会場等での手話, 要約筆記, 筆談での情報提供やコミュニケーション支援

【リーダー会議】 開催日: 令和2年9月5日(土)

会場: かがしま県民交流センター

内容: 両大会開催までのスケジュール, 今後のボランティアの取扱い等

【協力意向調査】 調査内容: 令和5年開催の両大会における協力意向の有無

調査対象: 情報支援ボランティア 526人

調査結果: 協力意向あり 453人

・ 選手団サポートボランティア

令和2年のかがしま大会開催に当たり, 選手団サポートボランティア(1,307人)の各競技場配置計画案を策定。

養成協力校に対し, 大会延期に係る概要・今後の方針等の説明や令和5年開催に向けた養成方針の協議を実施。

b 花いっぱい運動の推進

・ 花育てリレー

育苗機関で育てた推奨花の苗を競技会場となる市町の育成団体(学校等)へ引き継ぐリレーを展開することとしていたが, 両大会延期に伴い6月19日付で中止。一部の花苗を県民に配布。

【花苗配布数量】 68,364株

【育苗機関】 農業系の高校や障害者支援施設, 養護学校等21機関

c 「2023おもてなし隊」(県民運動参加団体)の募集・登録

【募集期間】 当初: 平成30年10月3日～令和2年8月31日

再募集: 令和2年11月2日～令和5年8月31日

※「2020おもてなし隊」として募集していたが, 両大会延期に伴い, 令和2年6月19日付募集一時中止。令和5年開催決定後, 令和2年11月2日から名称を「2023おもてなし隊」に変更し募集再開。

【登録状況】 幼稚園・保育園11, 学校135(小学校81, 中学校31, 高校9, 特別支援学校5, その他学校9), 地域団体67, 部活・クラブ4, 企業9, その他団体5 計231団体(R3.3.31現在)

d クリーンアップ運動・あいさつ運動における普及・啓発

【活動実績】クリーンアップ運動1回、あいさつ運動2回

※新型コロナウイルス感染拡大の影響や両大会の延期に伴い活動を停止していたが、令和5年開催決定後、令和3年2月1日から活動を再開。

e 心のバリアフリー推進

- ・ 県民向け啓発資料「ふれ愛の絆を深めるために～私たちにできること～」の更新（令和2年4月8日）
- ・ イラストや平易な表現を用いた子ども向け啓発資料のホームページ掲載（令和2年5月13日）
- ・ 市町村教育委員会等に啓発資料の活用を依頼（令和2年7月21日ほか）

(f) 募金・企業協賛の実施

- ・ 企業協賛契約の締結 100件（うち令和2年度：3件）
- ・ 募金箱を県・市町村等の窓口に193か所設置
- ・ 募金グッズ委託販売の展開及び県外県人会や各種イベントでの募金箱の設置、募金グッズの販売等

(g) 式典準備事業の実施

- ・ 両大会の式典運営等の実施準備
- ・ 式典に出演予定であった団体に対し、今後の方針等を説明
- ・ 三重・栃木の両大会及び東京オリンピック・パラリンピックの開催検討状況に関する情報収集、今後の式典内容の検討項目の整理

(h) 競技運営準備事業の実施

- ・ 国体の延期に伴う関係機関との各種調整
- ・ 令和5年かごしま国体実施競技等の受諾照会

(i) かごしま大会競技会場整備

a 車いすバスケットボール競技会場

建築基準法に係る建築確認申請業務の一部（対象建築物・敷地設定等の確認）を実施

b グランドソフトボール競技会場

自然公園法に係る仮設物等設置申請業務の一部（工作物・広告物に関する事前協議等）を実施

イ 各種会議の開催

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会の総会や常任委員会、各種専門委員会を開催した。

会議名	開催日（開催場所、出席者）	主な内容
第4回実行委員会 総会	令和2年9月23日 （ウェルビューかごしま、 会長及び委員等188人）	・ 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会の開催時期の審議・決定
第5回実行委員会 総会	令和2年11月2日 （書面開催）	・ 令和元年度事業報告（案）及び収支決算（案） ・ 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会会則の改正（案） ・ 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開催準備総合計画（案） ・ 令和2年度事業計画の変更（案）及び収支予算の補正（案）の審議，決定
第6回実行委員会 総会	令和3年1月19日 （書面開催）	・ 特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」大会会期（案）の審議，決定

会議名		開催日（開催場所，出席者）	主な内容
第7回実行委員会 常任委員会		令和2年10月28日 （鹿児島県青少年会館， 副会長及び常任委員37人）	・令和元年度事業報告（案）及び収支決算（案） ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会会則の改正（案） ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開催準備総合計画（案） ・令和2年度事業計画の変更（案）及び収支予算の補正（案） ・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会の大会会期（案）の審議
第8回実行委員会 常任委員会		令和3年3月24日 （書面開催）	・燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開催準備総合計画の変更（案） ・令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）の審議
第3回募金・企業協賛推進委員会		令和2年11月11日 （書面開催）	・募金・企業協賛推進要綱の改正
専 門 委 員 会	総務	第16回 令和3年3月1日 （書面開催）	・特別国民体育大会開催に向けた基本目標（案）の審議
	広報・ 県民運 動	第13回 令和3年3月12日 （書面開催）	・広報ボランティア募集要項改訂（案）の審議
	全国障 害者ス ポーツ 大会	第7回 令和2年10月22日 （鹿児島県青少年会館， 委員長及び委員29人）	・令和5年かごしま大会会期（案） ・令和5年かごしま大会開催準備総合計画（特別全国障害者スポーツ大会）（案）の説明等
	宿泊・ 衛生	第7回 令和2年6月9日 （書面開催）	・馬事衛生対策要項の改正（案） ・宿泊要項（国体・大会）の改正（案）の審議
	競技	第17回 令和2年10月15日 （書面開催）	・令和5年かごしま国体実施競技，競技会場，競技会会期（案）の審議等

ウ 各種調査等の実施

(7) 各種調査実施

運営費や競技・輸送等に係る次の調査を実施した。

調査名	調査時期	調査対象	調査内容
競技役員等編成調査（最終更新）	令和2年4月～ 令和2年6月	会場地市町村	各競技における役員等の役職員名，必要人数，必要数算出根拠
特別国民体育大会実施競技，競技会会期等の実施受諾照会	令和3年3月～ 令和3年4月	会場地市町村	令和5年かごしま国体実施競技，競技会場，競技会会期の受諾照会
かごしま大会役員及び特別招待者の名簿照会	令和2年4月	大会役員及び特別招待者	大会役員及び特別招待者の氏名，役職，連絡先等の確認

エ 関係機関・団体等との協議

(7) 国体開催県検討会議

開催場所	開催日
滋賀県大津市	令和2年8月（資料交換のみ）
青森県青森市	令和3年1月13日（Web開催）

(4) 国体開催地連絡協議会

開催場所	開催日
鹿児島県鹿児島市	大会延期に伴い開催中止

＜3＞ 施策の実施により得られる成果（アウトカム）

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」及び特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の開催準備が順調に進められた。

(2) 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会施設整備等基金造成事業（総務企画課）

＜1＞ 施策の目的

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会の開催に向けて必要な施設整備や開催準備に要する経費に充てるため、基金の積立てを行う。

＜2＞ 施策の実施状況（アウトプット）

令和2年度積立額：2,456,005,000円

（うち運用益6,381,669円、国体・大会のロゴデザイン等使用料、募金（寄附金）等2,449,623,331円）

＜3＞ 施策の実施による成果（アウトカム）

経年実績

（単位：円）

年 度	元金積立額	基金運用益等	取崩充当	基金残高	備 考
平成24年度	5,000,000,000			5,000,000,000	「かごしま新未来創生基金」からの繰入金40億円、一般財源10億円
平成25年度		15,956,164		5,015,956,164	
平成26年度		11,138,546		5,027,094,710	
平成27年度	5,000,000,000	11,029,308		10,038,124,018	「県有施設整備積立基金」からの繰入金30億円、一般財源20億円 基金運用益等の内訳 ・運用益 11,029,308円
平成28年度		19,099,488	▲817,158,877	9,240,064,629	基金運用益等の内訳 ・運用益 19,024,988円 ・ロゴ等使用料 74,500円
平成29年度		9,732,414	▲1,267,737,927	7,982,059,116	基金運用益等の内訳 ・運用益 7,061,220円 ・取崩不用額(H28) 2,622,902円 ・ロゴ等使用料 48,292円
平成30年度		14,546,542	▲1,270,270,819	6,726,334,839	基金運用益等の内訳 ・運用益 10,912,123円 ・取崩不用額(H28繰越) 3,203,462円 ・ロゴ等使用料 174,265円 ・募金 256,692円
令和元年度		70,483,355	▲2,547,454,286	4,249,363,908	基金運用益等の内訳 ・運用益 3,366,769円 ・取崩不用額(H29繰越) 3,265,470円 ・ロゴ等使用料 195,315円 ・募金 63,655,801円

年 度	元金積立額	基金運用益等	取崩充当	基金残高	備 考
令和2年度	2,416,527,671	39,477,329	0	6,705,368,908	元金積立額の内訳 ・一般財源 2,416,527,671円 基金運用益等の内訳 ・運用益 6,381,669円 ・取崩不用額(H30繰越) 2,754,606円 ・ロゴ等使用料 57,977円 ・募金 30,283,077円
累計	12,416,527,671	191,463,146	▲5,902,621,909	6,705,368,908	

(3) 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」競技役員等養成事業（競技式典課、全国障害者スポーツ大会課）

< 地方創生関連事業 >

<1> 施策の目的

かごしま国体（正式競技、特別競技）及びかごしま大会の競技運営に必要な審判員資格等を有する競技役員等を養成する。

<2> 施策の実施状況（アウトプット）

○かごしま国体

区 分	内 容	実 績（令和2年度）
中央講習会等 派遣事業	審判員及び要資格運営員の資格取得、資格維持及び資質向上を図るために、中央（又はブロック）競技団体が実施する講習会や全国（又はブロック）大会等への派遣に対する補助	1団体・1回(延べ11人派遣)
県内講習会等 開催事業	審判員及び要資格運営員の資格取得、資格維持及び資質向上を図るための中央（ブロック又は県内）講師を招いた講習会等の開催に対する補助	4団体・7回(延べ183人受講)
開催準備活動 事業	国体に向けた競技団体が行う準備活動（先催県視察等の調査研究等）に対する補助	1団体（延べ4人派遣）

事業実績（平成30年度～令和2年度）

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度
中央講習会等 派遣事業	団 体 数	27団体	29団体	1団体
	回 数	76回	65回	1回
	派遣人員(延数)	238人	178人	11人
県内講習会等 開催事業	団 体 数	27団体	28団体	4団体
	回 数	68回	62回	7回
	受講人員(延数)	1,324人	1,694人	183人
開催準備活動 事業	団 体 数	37団体	37団体	1団体
	派遣人員	134人	176人	4人

○かごしま大会

区 分	内 容	実 績 (令和2年度)
中央講習会等 派遣事業	審判員の資格取得, 資格維持及び資質向上や, 障害者スポーツへの理解を深めることを目的に, 中央 (又はブロック) 競技団体が実施する講習会や全国 (又はブロック) 大会等への派遣に対する補助	実績なし (大会延期により中止)
県内講習会等 開催事業	審判員の資格取得, 資格維持及び資質向上や障害者スポーツへの理解を深めることを目的に, 中央 (ブロック又は県内) から講師を招いた講習会等の開催に対する補助	実績なし (大会延期により中止)
開催準備活動 事業	大会に向けた競技団体が行う準備活動 (先催県視察等の調査研究等) に対する補助	—

※ 開催準備活動事業は, 令和元年度まで実施

事業実績 (平成30年度～令和2年度)

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度
中央講習会等 派遣事業	団 体 数	4 団体	4 団体	実績なし
	回 数	9 回	11回	
	派遣人員(延数)	22人	31人	
県内講習会等 開催事業	団 体 数	8 団体	8 団体	
	回 数	16回	18回	
	受講人員(延数)	373人	421人	
開催準備活動 事業	団 体 数	10団体	10団体	—
	派遣人員	67人	71人	

<3> 施策の実施による成果 (アトカム)

○かごしま国体

競技役員 (審判員及び要資格運営員) の養成目標数 1,064人

令和2年度末までの養成実績数1,015人 (進捗率95.4%)

○かごしま大会

競技役員の養成目標数 1,460人

令和2年度末までの養成実績数1,387人 (進捗率95.0%)

※令和2年度は実績なし (大会延期により中止)

(4) 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」競技用具整備事業 (競技式典課, 全国障害者スポーツ大会課)

< 地方創生関連事業 >

<1> 施策の目的

かごしま国体 (競技別リハーサル大会を含む。) 及びかごしま大会の円滑な競技運営と広くスポーツの普及・振興を目的に, 競技運営に必要な競技用具の整備を行う。

＜2＞ 施策の実施状況（アウトプット）

○かごしま国体

・平成30年度整備

競技名	会場地	整備内容
ボクシング	阿久根市	ボクシングリング1台
ウエイトリフティング	薩摩川内市	演技台1台，ステージ1台

・令和元年度整備

競技名	会場地	整備内容
陸上競技	鹿児島市	電子式風力速報表示盤 他
テニス	鹿児島市	テニスネット
セーリング	鹿児島市	運営艇，マークブイ 他
ライフル射撃	鹿児島市	電子標的，ビームライフル，ビームピストル 他
	始良市	電子標的
体操（トランポリン）	鹿児島市	トランポリン，補助マット 他
アーチェリー	鹿児島市	的用四脚
ラグビーフットボール	鹿児島市	ゴールポストカバー
	さつま町	
高等学校野球	鹿児島市	ピッチャープレート，ホームベース 他
ボート	鹿屋市	規格艇 他
空手道	薩摩川内市	競技用マット
ウエイトリフティング	薩摩川内市	アテンプレート，バーベルセット 他
馬術	霧島市	馬術競技用具 障害物 他
サッカー	南さつま市	ゴールポスト 他
自転車（トラック・レース）	南大隅町	練習台，車検台 他

・令和2年度整備

競技名	会場地	整備内容
陸上競技	鹿児島市	投てき用具 他

※その他かごしま国体延期に伴う後催県へのボート競技艇の運搬等を行った。

○かごしま大会

・令和元年度整備

競技名	会場地	整備内容
陸上競技	鹿児島市	スラローム競技用旗門
卓球	鹿児島市	サウンドテーブルテニス用卓球台
フットベースボール	南九州市	フットベースボール用ホームベース

＜3＞ 施策の実施による成果（アウトカム）

かごしま国体（競技別リハール大会を含む。）及びかごしま大会の円滑な競技運営に必要な競技用具の整備が順調に進められた。

(5) 「燃ゆる感動かごしま国体」市町村運営費補助事業（総務企画課，競技式典課） <地方創生関連事業>

<1> 施策の目的

国体の競技運営能力の向上と開催気運の醸成及び会場地市町村の財政負担の軽減を図るため，会場地市町村と競技団体が開催する正式競技や競技別リハーサル大会等について，その運営経費の一部を補助する。

<2> 施策の実施状況（アウトプット）

ア リハーサル大会運営費補助

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった3競技3大会（ボート，馬術，スポーツクライミング）について，会場地市町村が中止決定前に執行した準備費用の一部を補助した。

イ 会場地市町村運営交付金

会場地市町村が中止決定前に執行した準備費用の一部や開催年度変更によって発生した費用について，交付金を交付した。

<3> 施策の実施による成果（アウトカム）

会場地市町村における国体の開催気運の醸成及び財政負担の軽減が図られた。

(6) 「燃ゆる感動かごしま国体」会場施設整備事業（施設調整課） <地方創生関連事業>

<1> 施策の目的

ア 施設整備事業

特別国民体育大会の競技会場となる県有施設の整備を計画的に進める。

イ 施設整備費補助

特別国民体育大会の競技会場となる市町村等の施設の整備促進を図り，国体の円滑な運営に資する。

<2> 施策の実施状況（アウトプット）

ア 施設整備事業

整備箇所	整備内容
鴨池公園園路	舗装，縁石，トイレ改修工事
平川ヨットハーバー	浚渫，舗装工事

イ 施設整備費補助

市町村等	整備内容
南さつま市	加世田特設スポーツクライミング会場
霧島市	牧園特設馬術競技場

<3> 施策の実施による成果（アウトカム）

ア 施設整備事業

国体の競技会場施設となる県有施設の整備推進を図ることができた。

イ 施設整備費補助

国体の競技会場施設となる市町村有施設の整備促進を図ることができた。

(7) 燃ゆる感動かごしま国体・大会2023年開催決定気運醸成事業（総務企画課） <地方創生関連事業>

<1> 施策の目的

2023年に延期となった「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の開催に向けて、広報物のリニューアルや後催県との交流事業等を行う。

<2> 施策の実施状況（アウトプット）

ア 広報推進事業の実施

(ア) イベント等による広報

a 2023年開催決定記念イベントの開催

【開催日】令和2年10月3日（鹿児島ユナイテッドFC公式戦開始前及びハーフタイムの時間を活用）

【場所】白波スタジアム（鹿児島市）

【来場者数】約3,000人

【内容】試合開始前：佐賀県知事への感謝状・県特産品贈呈，ビデオメッセージ（日本スポーツ協会会長，スポーツ庁長官），両県知事によるキックインセレモニー

ハーフタイム：ゆめKIBAIYANSEダンス披露，両県アスリートからのメッセージ

(イ) 各種広報物等のリニューアル

a 紙媒体類

- ・ 公式ポスター（約30,000枚）のリニューアル

【配布箇所】公共施設，市町村，学校，交通拠点，商業施設など5,000カ所（予定）

- ・ 2023年開催啓発広報物「ストーリーは続く」ポスター（4,000枚）・チラシ（10,000枚）作成

【配布箇所】公共施設，市町村，商業施設等

- ・ 2023年版PRパンフレット（20,000部）作成

【配布先】市町村，競技団体，関係機関，各種イベント等

【掲載内容】会場地市町紹介，概要等

b 屋外広告物類

- ・ カウントダウンボードのリニューアル・設置

【リニューアル対象】

- ・ マグネット型（4基），デジタル型（2基），サイネージ型（7基）

【設置時期】令和3年3月19日より各場所に設置開始（デジタル型2基，サイネージ型7基）

【設置場所】

- ・ デジタル型：白波スタジアム，霧島アートの森 計2カ所

- ・ サイネージ型：県庁1階，かごしま県民交流センター，ハートピアかごしま，県民健康プラザ，県立体育館，黎明館，奄美空港 計7カ所

- ・ マグネット型：設置先を調整中

c パネル類

- ・ バックボード（1基）

- ・ PRバナー（15基）

- ・ 2023年開催啓発広報物「ストーリーは続く」パネル（5枚）

- ・ 後催県への謝意パネル（5枚）

d その他

- ・ ダンスDVD（1,400枚）

- ・ ロゴ，マスコットデザインデータ（2020→2023への改訂等）

- ・ 着ぐるみ13体分のTシャツリニューアル

イ 鹿児島・佐賀エールプロジェクトの推進

a 高校生によるプレゼンテーション交流の開催

【期 日】令和3年3月13日（土）

【会 場】県庁行政庁舎県政広報室

【参加者】（佐賀県）佐賀西高等学校2年生（3人）

（本 県）鶴丸高等学校2年生（1人）

ラ・サール高等学校2年生（1人）

【内 容】高校生によるプレゼン交流，質疑・意見交換，講評

b 交流キックオフ会の開催

【期 日】令和3年3月22日（月）～23日（火）

【会 場】県市町村自治会館等

【参加者】国体（国スポ）・大会（全障スポ）担当の市町村職員，両県職員（計157人）

【内 容】全体会（両県挨拶，事務局説明等），分科会（両県，関係市町ごとによる）

c アスリート交流記念セレモニーの開催

【期 日】令和3年3月24日（水）

【会 場】ユクサおおすみ海の学校（鹿屋市）

【参加者】（佐賀県）牧瀬翼選手（自転車競技），県・文化・スポーツ交流局職員

（本 県）県自転車競技連盟関係者，自転車競技成年選手（シエルブルー鹿屋所属選手9人），

地元市町関係者（鹿屋市長，南大隅町長，錦江町長，各市町国体課（室）職員），国体

・全国障害者スポーツ大会局職員

【内 容】歓迎の挨拶，記念品贈呈及び地元市町による観光PR，佐賀県選手による挨拶 等

<3> 施策の実施による成果（アトカム）

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」及び特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の開催に向けて気運醸成が図られた。

② 競技スポーツの推進

(単位：千円)

予 算 科 目	予 算 額	財 源 内 訳			決 算 額	財 源 内 訳		
		国 庫 支 出 金	そ の 他 の 特 定 財 源	一 般 財 源		国 庫 支 出 金	そ の 他 の 特 定 財 源	一 般 財 源
国 体 推 進 費	367,100	—	—	367,100	355,880	—	—	355,880
内 訳 「燃ゆる感動かごしま国体」に向けた競技力向上対策事業	367,100	—	—	367,100	355,880	—	—	355,880

(1) 「燃ゆる感動かごしま国体」に向けた競技力向上対策事業（競技力向上対策課）

＜1＞ 施策の目的

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」での天皇杯・皇后杯を目指し、中・長期的視点に立った競技力向上対策事業を推進し、競技力の向上を図る。

＜2＞ 施策の実施状況（アウトプット）

実施事業実績

実 施 事 業 名	平成30年度	令和元年度	令和2年度
国体候補選手強化事業 (平成30年度～)	41競技団体 延べ13,665人参加	41競技団体 延べ11,578人参加	25競技団体 延べ3,711人参加
高等学校強化指定校等事業 (平成25年度～)	高等学校強化指定校 34校88部 強化指定クラブ 27クラブ 強化指定選手 25人	高等学校強化指定校 33校85部 強化指定クラブ 52クラブ 強化指定選手 52人	強化指定クラブ 21クラブ 強化指定選手 31人
運動部活動競技力向上支援事業 (平成24年度～)	高等学校・大学 28校・47部・56人	高等学校・大学・クラブ 25校・45部・4クラブ・55人	高等学校・大学・クラブ 21校・35部・4クラブ・42人
指導者派遣・招へい事業 (平成24年度～)	23競技団体 43人派遣 21競技団体 23人招へい	23競技団体 48人派遣 23競技団体 28人招へい	新型コロナウイルス感染症の影響により実績なし
スポーツドクター、トレーナー等派遣事業(平成24年度～)	30競技団体123人派遣	33競技団体233人派遣	8競技団体56人派遣
優秀指導者による継続的な指導 (平成27年度～)	31競技団体 延べ6,860人参加	33競技団体 延べ6,007人参加	新型コロナウイルス感染症の影響により実績なし
強化指導員配置事業 (平成30年度～)	7競技団体 10人	20競技団体 50人	25競技団体 93人
ふるさと選手への支援 (平成27年度～)	30競技団体 154人支援	31競技団体 188人支援	1競技団体 1人支援

＜3＞ 施策の実施による成果（アウトカム）

国民体育大会における鹿児島県の成績

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
入賞競技・種目数	23競技81種目	25競技96種目	新型コロナウイルス感染症の影響により令和5年に開催延期	
獲得得点	1041.0	1151.0		
順 位	天皇杯	17位		15位
	皇后杯	16位		12位
目標順位	天皇杯	10位台前半	8位以内	1位
	皇后杯	10位台前半	8位以内	1位
目標順位根拠：次期国体に向けた競技力向上計画				

13 新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策

(1) 経済活動の回復

(単位：千円)

予 算 科 目	予 算 額	財 源 内 訳			決 算 額	財 源 内 訳			
		国 庫 支 出 金	そ の 他 の 特 定 財 源	一 般 財 源		国 庫 支 出 金	そ の 他 の 特 定 財 源	一 般 財 源	
国 体 推 進 費	12,487	12,487	—	—	12,482	12,482	—	—	
内 訳	燃ゆる感動かごしま国 体・大会開催気運継続 事業	9,712	9,712	—	—	9,712	9,712	—	—
	燃ゆる感動かごしま国 体・大会用紙パックお 茶の学校給食提供事業	2,775	2,775	—	—	2,770	2,770	—	—

(1)燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開催気運継続事業（施設調整課）

<1> 施策の目的

白波スタジアムの正面玄関等に装飾を行うことにより、令和5年度に開催される両大会の開催気運の継続を図る。

<2> 施策の実施状況（アウトプット）

ア 工期

- ・ 令和2年11月18日～令和3年3月18日

イ 内容

- ・ 白波スタジアム正面玄関 ガラス面装飾（1面）
- ・ 白波スタジアム正面玄関 感謝看板（1基）
- ・ 白波スタジアム外周部 競技等パネル（66枚）
- ・ 鴨池公園内 装飾看板（5基）

<3> 施策の実施による成果（アウトカム）

白波スタジアムの正面玄関等に装飾を行うことにより、令和5年度に開催される両大会の開催気運の継続が図られた。

(2)燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会用紙パックお茶の学校給食提供事業（施設調整課）

<1> 施策の目的

かごしま国体・かごしま大会用に開発した県産茶葉100%使用の紙パックお茶を学校給食に提供することにより、令和5年度に開催される両大会への開催気運の継続を図る。

<2> 施策の実施状況（アウトプット）

ア 実施対象校

学校給食を実施しており、(ア)(イ)に該当する学校

(ア) これまで県実行委員会を実施する事業等に協力をいただいた学校

例：2020おもてなし隊、都道府県応援団、手作りのぼり旗・メッセージカード作成等

(イ) 両大会の開催及び延期開催を受け、気運醸成のための取組を行った又は行う予定の学校

例：ダンスや歌の活用、国体・大会に係る学習等の実施等

イ 提供本数及び対象者

- ・ 提供本数 60,000本（24本／ケース×2,500ケース）
- ・ 対象者 児童生徒，教職員

ウ 実施期間

令和2年10月～令和3年3月

エ 実施校数 264校

【内訳】小学校188校，中学校59校（高等部1校含む），特別支援学校8校，義務教育学校等9校

オ 使用本数 59,880本（24本／ケース×2,495ケース）

＜3＞ 施策の実施による成果（アトカム）

これまで開催準備に協力いただいた県内の小・中学校及び特別支援学校等に提供したことにより，両大会の開催気運の継続を図ることができた。